

【周産期データベースを用いた妊婦の体重と妊娠合併症頻度の関連についての検討】

に対するご協力をお願い

研究代表者 所属 日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科
職名 准教授
氏名 林昌子

このたび、日本産科婦人科学会データベース事業（周産期登録）を用いた下記の医学系研究を、日本産科婦人科学会の許可ならびに日本医科大学多摩永山病院の倫理審査委員会の承認のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を診療を受けた施設までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2016 年 1 月 1 日より 2020 年 12 月 31 日までの間に分娩となり、日本産科婦人科学会の周産期登録データベースに登録された全ての方。

なお周産期データベースは、日本産科婦人科学会周産期委員会がまとめている登録事業で、全国の 2 次～3 次施設を中心とした全国 389 施設（2020 年時点）が登録に参加しており、登録施設で妊娠 22 週以降に分娩を終了し、登録を否定しなかった全症例が登録されます。（日本産科婦人科学会周産期登録施設検索：https://jsog.members-web.com/hp/search_facility）

2 研究課題名

施設倫理審査委員会の承認番号 F-2023-100

日本産科婦人科学会の許可番号 154

研究課題名 周産期データベースを用いた妊婦の体重と妊娠合併症頻度の関連についての検討

3 研究実施機関

日本医科大学多摩永山病院女性診療科・産科

研究責任者 林昌子

4 本研究の意義、目的、方法

妊娠前の体格や妊娠中の体重増加量と、早産などの妊娠合併症頻度の関連を明らかにすることが、リスク評価の層別化に役立つとともに、適切な食事指導の一助となることが期待されます。

日本産科婦人科学会周産期委員会がまとめている、全国の2次～3次施設を中心とした全国389施設（2020年時点）が登録に参加している周産期登録データベースを用いて本研究を行います。妊娠前の体格や妊娠中の体重増加量と、早産などの妊娠合併症の関連について検討し、本邦の早産以外の合併症の無い妊婦について、初産・経産別に最も早産率の低い体重増加量を調べます。体重増加量と妊娠合併症の頻度の関連も加味し、早産予防に重きを置いた妊娠前体格別の至適体重増加量について検討します。さらに、初産・経産の差が海外の報告と同様であるかを検証します。

5 協力をお願いする内容

周産期登録データベースに登録されている、非妊時体重と分娩時体重や早産を含む産科合併症等についての情報を用います。登録内容は母体年齢、妊娠分娩歴、既往歴の有無、身長、非妊時体重、分娩時体重、妊娠合併症の有無、偶発合併症の有無、在胎週数、分娩様式、児の出生体重、新生児合併症の有無、新生児入院の有無などが含まれ、それらの情報は全て匿名化された情報を用います。

6 本研究の実施期間

研究機関の長の実施許可日 ～ 2028年3月31日

7 プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で日本産科婦人科学会から提供され、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、【情報の利用や他の研究機関への提供（研究内容に応じて適宜記載）】の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合は診療のために受診された施設へのご連絡をお願いいたします。

研究分担者

日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科

助教 板垣望央

TEL: 042-371-2111

FAX: 042-371-2111

Email(倫理委員会事務局): nagayama-chiken_center@nms.ac.jp

日本産科婦人科学会事務局

TEL: 03-5524-6900

FAX: 03-5524-6911

Email: nissanfu@jsog.or.jp